

講演大会報告

第98回(昭和54年)秋季講演大会記事

第98回講演大会は昭和54年10月16日～18日在名古屋大学工学部で開催された。

開会式・名誉会員推挙式・表彰式

開会式は田畠専務理事司会のもと工学部4号館講議室で開催され、井上道雄大会実行委員長(名古屋大学教授)挨拶、つづいて荒木透会長の挨拶が行われた。

つづいて名誉会員推挙式にうつり次の3氏が新名誉会員に推挙された。(略歴は163ページ参照)

Dr. Argenis J. Gamboa

(ラテンアメリカ鉄鋼協会元会長)

Dr. Dario Vallejo Jaramillo

(ラテンアメリカ鉄鋼協会会長)

Prof. Dr. R. W. K. Honeycombe

(Professor, University of Cambridge)

つづいて表彰式にうつり、浅田賞ならびに第11回ヘンダーソン賞の授与式が行われた。(表彰理由は166ページ参照)

(浅田賞)

菅野 猛君(東京大学名誉教授・職業訓練大学校校長)

国分正胤君(東京大学名誉教授・武藏工業大学教授)

(ヘンダーソン賞)

阿部秀夫(君東京大学教授)

戸川史江君(東京大学工学部文部技官)

木下凱雄君(日本金属工業(株)相模原製造所技術調査役)

中川耕作君(〃システム部システム課)

林達夫記念資金贈呈式

表彰式につづいて林達夫氏(大同特殊鋼(株)相談役、元副社長)から電気炉関係の若い技術者育成のために、基金として500万円の寄付がなされた。

これに対し荒木会長より林達夫記念資金を設け、氏のご意見を尊重し同資金の運営を図りたいとの会員を代表し謝意が述べられた。

特別講演会

開会式、表彰式につづいて同会場において次の特別講演が開催された。

1) 「The Outlook of Steel Development in Latin America」

Presidente, Corporacion Venezolana de Guayana

Dr. Argenis J. Gamboa

2) 「Recent Research on the γ - α Transformation

in Alloy Steels」

Professor and Head of Department of Metallurgy and Materials Science, University of Cambridge

Prof. R. W. K. Honeycombe

3) 「鉄鋼工業における温度計測研究についての回想」

浅田賞受賞

東京大学名誉教授,

職業訓練大学校校長 菅野 猛

講演大会

講演大会は製銑関係120件、製鋼関係128件、加工関係78件、性質関係235件、計561件の講演が13会場に分かれ、活発な討論が行われた。

また上記講演のほか次のテーマによる討論会が開催された。

1. 直接還元炉の操業と化学工学的解折

座長 近藤 真一

2. 溶銑溶鋼中浸漬ガスジェットの挙動と冶金反応

座長 森 一美

副座長 中西 恒二

3. 分塊圧延における技術開発

座長 林 干博

4. 熱間圧延工程における材質形成と技術開発

座長 関根 寛

5. 腐食疲労

座長 近藤 達男

懇親会

10月16日午後6時より名古屋市内愛知会館で開催された。藤原達雄大同特殊鋼株常務取締役司会のもと、井上実行委員長、不破金属学会会長、荒木本会長挨拶に始まり各地から参集した会員諸氏の間で歓談がくりひろげられた。

参加者は260名の多数にのぼった。

ジュニアパーティ

10月17日5時30分より名古屋大学内学生食堂で佐野名大助教授、小舞新日鉄名古屋製鉄所課長の司会のもと開催された。参加者180名の多数にのぼり、若手技術者、研究者を中心に自由に懇談がなされた。

見学会・婦人見学会

工場見学会は10月19日日本金属学会と合同で3班予定されたが、台風のため中止とされた。

婦人見学会

日本陶器(株)モデルプラント、七宝焼組合